

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		東京藝術大学との連携				所管	文化産業観光部 文化振興課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	56	計画事業名	東京藝術大学との地域連携事業の推進			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (5) 区民、芸術家等との連携の確立					[事業開始]	25 年度	
		[施 策] ① 区民、芸術家等との連携の確立 [25]					[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	その他	[法令等名]	東京都台東区と国立大学法人東京藝術大学との連携に関する協定書					
	事業対象	区民をはじめ広く一般							
	事業目的	東京藝術大学の有する芸術・文化に関する高度な知見を活用し連携事業を展開することで、地域社会の芸術、文化、教育、まちづくり、産業等の広範な分野での振興を図る。							
	事業内容	台東区・東京藝術大学連携協議会を開催し、連携事業の推進を図る。 平成22年度から平成24年度に実施したGTS観光アートプロジェクトの作品の管理とPR事業を実施する。							
委託の有無	一部委託	委託内容	GTS作品の管理委託。PRイベント参加賞の制作委託。						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	GTS観光アートラインPR事業 回		3	-	-	3		
		GTS観光アートラインPR事業参加者数 人		1,000	-	-	773		
	決算額 (単位：千円)				-	-	3,677		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)				-	-	5,965	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				-	-	3,678	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				-	-	0	
		総経費				-	-	9,643	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				-	-	0	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				-	-	0	
一般財源 (区負担額)				-	-	9,643			
前年度から改善した事項	平成25年度新規事業である。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	地域社会の芸術、文化、教育、まちづくり、産業の振興を図っていくためには、芸術・文化に関する高度な知見を有する東京藝術大学と連携していくことが必要である。						
	効率性	3	区や東京藝術大学の取組みなどの情報・意見交換をし、芸術・文化に関わる幅広い活動の協議をする場である連携協議会の開催は有意義である。						
	手段の適切性	3	区の様々な分野での芸術・文化の振興を図るため、各所管課で実施している文化事業及び東京藝術大学との連携事業を集約し、東京藝術大学の芸術・文化に関する高度な知見を活用することは効果的である。						
	目的達成度	3	東京藝術大学と連携しながら、GTS観光アートラインPR事業としてフォトラリーやワークショップを開催することによって、芸術文化に触れる機会の創出に繋がった。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
地域社会の芸術、文化、教育、まちづくり、産業の振興を図るために、東京藝術大学の有する芸術・文化に関する高度な知見を活用しながら連携事業を進めていく。							維持		